秋田県在宅保健師等

会報21号

令和2年度



ゆずり葉の会

令和2年度の振り返りと新年度への期待

会 長 佐 藤 潤 子



会員皆様の日頃の会活動へのご理解、ご協力に心から感謝申し上げます。令和2年度事業を振り返り新年度への期待を述べたいと思います。

昨年1月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症で幕を明けた令和2年。まさに波乱の 1年となり、いまだに収まりません。

4月に書面での総会、その後殆どの事業が中止となり、変わって新型コロナウイルス感染症対策への協力事業が入ってきました。医師会、看護協会からの依頼で、5月から9月は13名の会員にコールセンター事業に従事して頂き、10月から3月までは健康フォローアップセンター事業に協力しました。

当初計画の受託事業としての後期高齢者訪問指導や被災者受入支援事業は、会員皆様のご協力で滞りなく実施できました。同じく受託事業の「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」事業ですが、五城目町は昨年度に引き続き、状況不明者の家庭訪問と健康サロンにおける健康教育、新たに秋田市からは住民の「通いの場」における健康教育への依頼があり、どちらも「口腔機能向上」をテーマに協力することができ、住民に接しながら保健師活動の醍醐味を味わうことができました。ご協力くださった会員の皆様に心から感謝申し上げます。

年度途中から、(㈱アルファシステムからの委託による「フレイル健診」にも関わらせて頂き、健診の場で浮き彫りになった個々の健康問題について、日常の中で解決する方法を住民と共に考えました。「いきいき百歳体操」は、各地区で進めていただいており、コロナ感染防止のため3か月ほど休止したりしましたが、県民の健康寿命延伸のために、今後もできる限り広めていきたいと思います。

新年度につきましてはコロナの状況が不透明な部分がありますが、すべての事業が計画に沿って遂行できることを願っています。

会員交流会は、昨年度実施できなかった白神への旅を是非実現させたいものです。

現職保健師との交流事業は、様々な形で今後も続けていく必要があると考えており、当面はお互いの研修会に参加し合うことにして、そこから交流の輪を広げていければよいと考えております。

今年は1年延びた東京オリンピックの年、どうにかして開催できるように多くの皆様と祈ると共に、アスリートの熱い闘い に胸躍らせ元気をもらい、ゆずり葉の会役員一同一丸となって、新たな気持ちで役割を果たして参りますので、ご協力よろし くお願いいたします。

令和2年度事業について

「いきいき百歳体操推進」事業の進捗状況

- ●能代市(2箇所)、秋田市(3箇所)、由利本荘市(1箇所)、の6箇所の外、自主的に横手市水上地区、秋田市下北手「いきいき会」が活動し合計8箇所で推進され、195回、2,072人が体操を続けている。
- ●令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響があり、3月~5月の3か月間程度休止したところが多かった。
- ●参加者は毎回、「いきいき百歳体操」、「かみかみ百歳体操」を合わせて1時間実施し、"この体操は一人では続かない、集まるからこそ続けられる"と終わった後にいきいきした表情で語っている。

各地区における「いきいき百歳体操」開催実績

(令和2年4月~令和3年2月末現在の概数)

実施地区	名称	実施延回数 参加延人数		
能代・川本	しゃんしゃん 平成 30 年 7 月開始	32回 270人		
	ハローきらめき 平成 30 年 7 月開始	26回 379人		
	土崎相染新町 平成 28 年 4 月開始	33回 340人		
秋田・男鹿・南秋	土崎本山町 平成 30 年 12 月開始	34回 313人		
	下北手なでしこサロン 令和2年9月開始	21回 327人		
由利・本荘・にかほ	平成 30 年 9 月開始	39回 380人		
秋田・男鹿・南秋	下北手いきいき会(自主開催) 令和 2 年 9 月開始	7回 30人		
横手・湯沢	横手水上地区 いきいきサロン(自主開催) 平成 30 年 7 月開始	3回 33人		
습 計		195回 2,072人		





いきいき百歳体操実施風景(秋田市土崎本山町の皆さん)

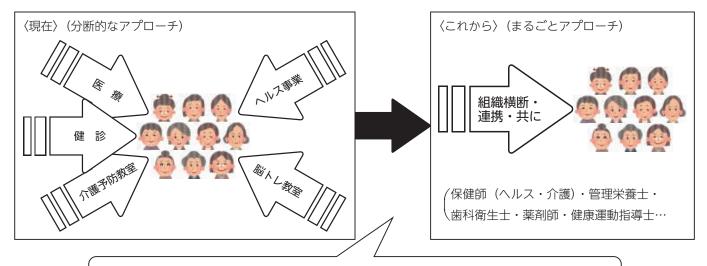
○受託事業

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」

今年度は秋田市と五城目町から委託を受けて実施しました。

	ハイリスク(個別)アプ	ローチ	ポピュレーション(集団)アプローチ				
	実施件数 (高血圧未治療者、多剤服 薬者、状況不明者)	従事者数	実 施 件 数 (テーマ;□腔機能向上)	従 事 者 数			
秋田市	4件	2名	延べ9回 (3団体×3回)	6名 (市の保健師、歯科衛生士と役割分担 で実施)			
五城目町	20件	9名	延べ14回 (10サロン)	11名			

ところで一体的実施って?



保健師の配置が分散し、業務も縦割り体制となった中で、如何に一体的実施に向けて議論を尽く し庁内連携して、「やるべき事を一緒にやる」ことができるか?現場も少しずつ動きをみせてお ります。

「フレイル健診」

4市3町で各2回(1町は2回目中止)実施された健診に(実施市町がアルファシステム社に委託して実施、一部委託外)、2名ずつの会員が従事しました。私達は、フレイルチェック15項目の問診結果に基づいて保健指導を行いました。その場で総合的な結果が出て保健指導を受けられる事に、参加者は役に立ったと感じているようでした。延べ56回の実施、8名の会員が従事しました。

■Ⅰ・現職保健師からのメッセージ



秋田県保健師会会 長 髙橋 香苗(秋田県健康福祉部保健・疾病対策課)

今年はコロナ対応一色となり、対面で当たり前に行ってきたことが躊躇される世の中となりました。そんな中でも、ゆずり葉の会の諸先輩の皆様に様々な場面での御活躍いただきありがとうございます。今後とも御指導、御協力お願いします。



秋田県看護協会保健師職能委員長 鹿子沢真由美(秋田市福祉保健部長寿福祉課)

秋田県看護協会ではコロナ等の感染予防に配慮しながら、皆様の活動に活かせるよう、保健師等看護職の連携のあり方や、事例検討会を企画しています。今年も皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

·新入会員

初めまして



○ 佐藤キヤ子 (秋田・男鹿・南秋地区)

昨年、「ゆずり葉の会」の方々と知り合い豊富な知識と巧みな話術に感動しました。更に、 活動内容を聞き、これだ!と直感。なぜなら、高齢者の仲間入りした私自身の為になるかもと。 会員の皆様から、沢山学び、健康長寿への関わりに参加させて頂く事をうれしくありがたく思います。どうぞ、 よろしくお願い致します。

コロナコールセンターが縁で入会しました



○澤木みわ子(秋田・男鹿・南秋地区)

最初に体験した「通いの場での健康講座」では、学生時代に保健所実習で感銘を受けた保健 師さんの姿を再び見る思いでした。今後、会の皆様とご一緒に活動できることを楽しみにして おります。宜しくお願い致します。



○鹿子沢真由美(秋田・男鹿・南秋地区)

退職後3年目にして、皆様の仲間入りをさせていただきました。めまぐるしく変化する政策 に追いついていけない自分を痛感しながら、日々勉強の毎日です。大先輩の背中を追いかけ、 少しでもお役に立てる会員になればと思っていますので、よろしくお願いします。



願いいたします。

○加藤眞理子 (大仙・仙北・美郷地区)

晩秋、なつかしい先輩や苦楽を共にした保健師仲間と語ったり、笑ったり、活動したりした いと思い入会しました。

残念ながら予想もしないコロナ禍で叶わない願いもありますが、ずっと考えていた保健活動の原点である 母子保健活動をこのゆずり葉の会でやってみたいと新しい夢を見ています。あー、まずは思い切りしゃべり たいですネ。

この事業は、後期高齢者医療広域連合から委託を受け継続実施している事業です。対象となった高齢者の

家庭を訪問し、本人やその家族からの健康相談に応じ必要な保健指導を行いま す。令和2年度の対象は「重複・頻回・多受診者」「高血圧未治療者」「多剤服薬者」 に該当する方でした。訪問を喜んでくださる方も多かったです。多受診の理由、 未治療の理由、多剤服薬の理由など様々な状況を訥々と話してくださる方もおら れました。お一人お一人との関わりがいかに大切かということを実感し、家庭訪 問という活動のよさを再確認する事業でした。今後とも会員の皆様のご協力をお

地区名	訪問件数			
秋田市	48			
五城目町	2			
能代市	7			
由利本荘市	6			
計	63			

被災者支援事業について

平成 24 年度から、個別の訪問支援、定期健康相談、全県交流会における健康相談等に継続して関わっております。2021 年 3 月 11 日には「語り継ごう in あきた〜あれから 10 年〜」が遊学舎で開催され、会員が7名参加、県内避難者の方々と交流を図り、黙とうを捧げ、希望の風船を大空に飛ばしました。





入会の呼びかけにご協力を!

会員は現在83名です。地区幹事等を中心に地道な声かけて2年度は4名の方が入会してくださいました。 しかし、退会される方もおられ年々減少傾向にあります。

○ぜひ、ひとりでも多くの新規会員を!

近年、定年退職をされても再雇用等で働き続ける方も多く、これまでの生活と変化が少ないことから、 退職そして「ゆずり葉の会」という印象がないように思われますが、職能団体である「ゆずり葉の会」に 所属していただきたいと思っております。『以前の仲間と会いたい』という理由もいかがでしょうか。どうか、 身近におられる方にお声掛けをお願いいたします。

◎会を辞めないで!

退会される方の理由に『活動に協力できないので』というお話を伺います。大丈夫です。会員でいてくださることが協力なのです。先輩や仲間がいることで「ゆずり葉の会」の活動が成り立っております。見守っていただくことが力となります。これからもよるしくお願いいたします。

鹿角・大館地区

中村みえ子

コロナ禍の中、記録的な大雪に 被害を受けられた方々に、心から お見舞い申しあげます。

近年、年頭の願いは、"災害の

ない年"が続いていました。今年もまた"災害のない年でありますように"を祈らずにいられません。

平穏な日々を過ごせた頃に感謝しながら、1日も早く穏 やかな日常に戻れますように…。

「まあいっか」じゃダメなんです。

60 才で始めたジムも5年目。成果が出たのは2年目まで。その後は、「これまでと同じでは成果は出ないですよ!脳も体も年々退化しているんだから」「まあいっか」を捨てないと変化はないと言われ続けています。

会員メッセージ

さらに追い討ちをかけられたのが写真。先日急に証明写真が必要になり、2年ぶりに撮りました。写真を見て「エッコレ私?」とにわかには受け入れられませんでした。こんなにたるんでいたなんて。

一句「しわたるみ証明写真で証明され」今年はこの句を胸 に刻んで。

北 秋 田 地 区

河村 光子

昨年4月頃、コロナ禍の中、旦那様をがんで亡くされた方のお話を聴きました。県内の近親者のみで会食なしのお葬式。当日、郵便受けに、ただポンと香典が入っていたそうです。後日、お礼の挨拶に伺ったら「お宅の息子さんは関東にいるから、感染が怖いので郵便受けに入れました。」と話されたそうです。

いまだに息子さんは墓参りも出来ずにいます。夫を亡く

し一人暮らしのさみしさに加え、気持ちもコロナに負けそうになりましたが、お互いに予防に努め笑いながら一緒に食事ができる日を楽しみにしましょう。と会話を終えました。時々電話をしなければと思っているところです。

老いはくせ者 どう付き合う!! **畠山 洋子**

日ごと老いを感じる自分と戦っています。老いを防ぐ手段として公民館のマージャンも楽しんでいます。卓球は体力が続かなくなりパークゴルフと週2回ずつにしました。その他、健康体操、ストレッチ体操、レクリエーション、リズム体操等を仲間と体力や健康状態に合わせ、楽しく続けています。

岩谷 ナツ

鷹巣町の保健師を退職後、一番星きらら 通所介護事業を立上げ、20 周年を迎えました。81 才を過ぎて物忘れもする様になったが、日課の健康チェック、命の健康体操、金曜の歌の会等で利用者と共に元気を保っております。

地区幹事になりました。

松橋セツ子

北秋田地区の地区幹事になった途端、自粛生活が始まり 地区の皆さんとの顔合わせも出来ないでいます。アマビエ に願掛けしていますが叶わず今日に至っています。今の状 況が落ち着いたら食事会を開きたいと思っています。

近況

尾久ヨシ子

八十路に入っての年女となりました。

昨年は骨粗鬆症の治療をすすめられ、コロナ禍での治療 開始に当たり、年相応ではないか、不要不急ではないかと 逡巡しました。今は治療しながら恙なく暮らしています。

能代・山本地区

お気に入りの番組「心旅」

成田あさ子



家族で朝食を食べながら、BSの朝ドラを観るのが日課となっています。その後に入る一人ひとりの「こころ」に残る忘れられない風景を紹介する火野正平さんの「心旅」に、今はまっています。投稿者の思い出の場所を自転車で訪ねる番組ですが、特

に心を打たれるのは投稿者の手紙の内容です。故郷を離れ年月が経ち、ふと心に残るのは、幼い頃の家族との思い出、悲しい別れ、そして故郷の風景。人はそれぞれ大切な思いと風景を心に秘め、今を生きているのだとつくづく感じるのです。

皆さんの心の風景はどこでしょうか?

ケアマネと保健師

松田かよ子



夫と二人三脚のケアマネ。家庭訪問、傾聴と保健師活動の基本の上に成り立っていると感じています。対人援助の経験豊富なゆずり葉の皆様をお手本にさせていただき、これからも活動をしていきたいと思っています。

秋田・男鹿・南秋地区

鐙 妙子

会長・役員の皆様ごくろう様です。 これまで経験したことのない新型コロナウイルスにより社会が一変しました。そんな中で電話相談に従事したことが、貴重な経験でした。緊張しながらも他職種の方々との出会い・情報交換等で有意義な時間を過

すことができました。

池田 信子



役員、会員の皆さんに感謝です。コロナ 禍の中で保健師達の活躍は年齢を越え求め られうれしく思います。活動に参加してい る会員の動きは、それが出来ない者の生き る励みになっていることを忘れないでくだ さいね。

ハンドベル

伊藤 幸子



10年程前から趣味でハンドベルを楽しんでいる。先日依頼を受けてABSラジオのスタジオでクリスマスソングを演奏した。初めての経験とあってメンバー全員が緊張の極みであったが無事に終了。癒しの音色

がリスナーの心に届くことを願って一生懸命演奏した。

一つの苗と種

太田 敦子



ミニトマトのアイコちゃんが鈴なりに沢 山の赤い実をつけた。何年も「買った方が 安いよね。」と言われてきたが、今年は違う。 たった1本の苗、やはり「苗は高いものが 良い」が結論。楽しい収穫の夏だった。さ

らにたった1粒の朝顔の種が梅の木の近くにこぼれ、芽を出しツルは巻きながら太くなった。梅の木の枝の先まで伸ばし、秋まで次々と立派できれいな花を咲かせ続けた。鉢植えにはない力強さから毎日エネルギーをもらった。

春日 静子



ゆずり葉の会への委託事業に、私も 少しだけれど参加させてもらっていま す。対象者のほとんどが後期高齢者。 「これからも自分らしく健やかに!」 の願いは対象者も私も同じ。元気をも らいながら楽しく活動しています。

「可愛いナスちゃん」

岸 マサ



今年の夏、体操教室仲間から「ナス」の 苗をもらい植えてみた。生まれて初めて植 えたものが花を咲かせピカピカでマルマル なナスが見事になった。写真を撮り、会う 人会う人に見せた。ほんのりとナスの香り

があり実はピチピチでスーパーで売っているナスとは全然違う。めったに調理の仕方を考えない私が考えた。ナスとみようがを千切りにオクラを適当にきざみ「味どうらく」を入れて一夜漬けをしてみた。おいしかった。感激し人と会うたびその話をし満足していた私の今年の初秋でした。何日かして友達からメールが送られてきた。食べてみたかったと。ごちそうすることを忘れていました。

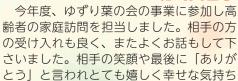
小説「女の手」

岸 ちゑ子

1942年頃、家の光という雑誌で「女の手」という小説を読みました。小学五年生頃です。保健婦を題材としたものと、知ったのはずっと後のことです。平凡な人生で、私が一番輝いていた?のは、保健婦だった時。それを思い出させてくれるのは、ゆずり葉の会です。

会の事業に参加して

北嶋真喜子



になりました。 蒸がでに追われる日常の中に保健師である事を気づかせてくれる事業でした。

工藤 聖子

物をあっさり捨てられない自分に対して、物に「感謝離」 するのだからと言い聞かせながら少しずつ、少しずつ断捨 離をしています。すっきりした気持ちと住まいで、今この 時を楽しめたらと思っています。

新型コロナの収束を願って

幸坂 徳子



昨年は、新型コロナ禍で県外の子供 や孫に会えず、旅行にも行けず我慢の 年でした。

息抜きに近所の人に誘われて、矢島 方面のリンゴ園にリンゴの収穫に行き ました。初めての事で天気にも恵まれ て楽しい一日を過ごしました。今年は

大雪で果樹にも被害があるようです。温暖化のためか、秋田県内でもフルーツの栽培が拡大しているようです。今年はコロナが収束し、孫と遊び、各種果物の収穫に行きたいものです。

神頼み

佐藤 潤子



正月三が日も過ぎた6日、晴れた青空に誘われ、混雑を避けて先延ばししていた土崎神明社に初詣に出かけました。それなりに参拝者やお祓いを受ける人、お札を求める人などもいて何となくほっとしました。

社殿は閉まっていて戸を開けてお賽銭を投げ入れ静かに合掌。コロナが爆発的に広がっている今、健康と世界中のコロナが一日も早く収まり穏やかな年になることを、ただただ祈りました。帰りに人気漫画「鬼滅の刃」で話題となった「竈神社」もお参りし、家に着いたら歩数計は一万歩を超えていました。

澤木みわ子



コロナコールセンターが縁で入会しました。入会後、早速サロンにおける健康講座に同行させて頂き活動に感銘を受けました。健康づくり地域マスター制度にも参加し、自分のロコモ、フレイル予防にも取り組んでいます。

清水 昱子

コロナ禍や大雪で、子供達や友人達にも会う機会がなく、 さみしい日々です。

視力・記憶力の低下が年々気になり、不安となり、健康 第一と毎日の家事とウォーキングに精を出しております。

ウォーキングは週二日程、一回一時間程で、当地は自然 豊かなので、ストレス発散にもなります。

庄司 光子

娘婿が、このコロナ禍のなかで口腔内に腫瘍がみつかった。5ヶ月後の12月に手術をし良性ということでホッとした。この婿さんがかわいい。なぜかを考えたら「ありがとう」という言葉がいつもある。メールでも「ありがとう」を送ってくる。アリガトね。

この頃の心境

福田アキ



昨今のコロナ禍中にて特別な生活様式を 求められている。老若男女が一つになって コロナ感染防止に心がけて、一日も早い収 束を祈るばかりです。さて昨年体調を崩し て思った事は、「たった一度の人生をより大

切に生きよう。多少の悩み事は笑い飛ばし最後はよき死? と出合うこと」が最良と考えている。

宮腰 玲子



母親の見守りに毎週、横手に行っていましたが、この冬は自衛隊も派遣されるような大雪のため、年末年始に3回も雪降ろしをしました。田舎の集落ですが、家々がすっぱりと雪に覆われて、近所の人との交流が

できにくくなり、雪国の生活の大変さを実感しています。

由利本荘・にかほ地区

金婚式

大場トシ子



本年11月になると嫁いで50年、所謂金婚式を迎える事となる。あっという間ではあるが間違いなく老夫婦の姿になった。かつてはうるさいいびき、寝息も今は息してる証として安堵のメロディーである。

今は当たり前の生活を楽しみたい日々である。

『生涯現役』続報

河西 淑子



昨年の会報に本会事業の「いきいき百歳体操」の事を書いたが今年は本荘地区ゆずり葉の会が【由利本荘市広報】デビューをした。ゆずり葉の活動の事、体操から脳トレまでの一連の様子をとても上手に掲載、市民からの問い合わせや新規参加者も増え

情報提供の力の大きさを実感。コロナにつぶされず教室を続けられることを願うばかりです。

"コロナよ去れ !! 春よ早く来い"

齊藤 フデ

新型コロナが収まり平穏な日々が戻ること、そして、寒波と大雪が止んで、春が来ますようにと祈っております。 みんなの生活が普通に戻り、外出も散歩も会食もできますように。"春よ早く来い!! コロナよ去れ"



佐藤 道子

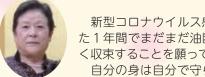
生活が一変しさま ざまな制約を受ける 中、フレイル予防に とせっせと散歩す る毎日です。お気に 入りは子吉川土手。 土手に咲く季節の

花々、鳥、ボートの練習、広い河川敷の農作業。見守るよ うに背景にそびえる鳥海山。若い頃にはなんとなく見てい た風景が、今は生活の一部になりました。

コロナが早く終息することを祈り、土手に菜の花が咲く 春を待ちわびています。

今年をふりかえって





新型コロナウイルス感染症に悩ませられ た1年間でまだまだ油断は出来ません。早 く収束することを願って居ります。

自分の身は自分で守らなければいけない がそれにも限界があります。外出時には必

ずマスクの着用や手洗いには気をつかっています。

今年私にとって思いもかけなかったすばらしい賞を頂き 有難うございました。ゆずり葉会員で良かったなあーと 思っています。会長さんはじめ皆さんには大変お世話にな り今後ともよろしくお願い致します。

「同居人?」

わが家には猫が3匹とぼたんインコ1羽が同居していま す。夫が急逝して今年で5年目になりますが3匹の猫は朝 になると猫の手で頬をやさしくつついて起こしてくれる し、インコは夜に居間の電気を消すと「お休みは!」と問 いかけてくれます。また、食事の時間も正確で猫は午後4 時になると餌を入れるボールの前にキチンと座って待って いるし、インコは餌箱に餌が入っていないと餌箱をひっく り返すし、いくら小さくても「意思がある」のには感心し ます。そんな同居家族がいつまでも元気でいてくれること を願って今年も元気に過ごして行きたいと思います。

生まれて初めての川柳

正木みえ子

日本で最初にホスピスを導入された柏木哲夫先生の著書 を読みあげました。人間ユーモアが大切と川柳を推奨する 文章あり。私も一句考えました。「雪渡り体重過大でズブ ズブと」まだまだユーモア不足ですね!?

渡邊紀佐子

昨年に引き続き新型コロナウイルスで幕開けした 2021

ウイルスの感染防止のためには「体の免疫力」と、「心 の免疫力」を高めることが大切であると言われています。

人の為に行動できる感覚も、「心の免疫力」を高めるそ うですので、ゆずり葉の皆さんと共に楽しく、自分の出来 る事から前進していきたいと思います。

大仙・仙北・美郷地区

近況について



加藤眞理子

早期退職をしてチャレンジした「器や」 を昨年の8月で卒業しました。予定より少 し長い 10 年間の楽しい 「器や」 生活でした。 多くの老若男女との出会いが宝物となって 残りました。

再びの保健師活動にワクワクしています。

酒井

コロナ禍での私の健康づくりは『大仙 市健幸プロジェクト』に参加し歩くこと。 どうしたら歩く生活ができるか。まずは、 町内での用事は歩くことからはじめた。 初詣も神社まで歩いた。これからも歩く 生活継続します。

試練の時!

何時コロナウイルスは退散してくれるのでしょうか。県 外の子供や孫に会うことが出来ません。友人との会食もタ ブーです。個々人の少しの我慢で社会の状況が良くなって くれたらと思います。医療関係者の方々に感謝とエールを 送り、一日も早い終息を祈ります。



小松

元気だけがとり得の私ですが、気がつい たら「ウサギ」から「カメ」になっていま した。今年は年女「ウ」です。週3回の仕 事と筋トレ(自分のための)を続けながら、 ゆっくりと前向きに過ごしたいと考えてい

る今日この頃です。

コロナ禍の一日も早い収束を願う 髙橋久美子



昨年は看護学校の同級生を招待する予定 だった大曲の花火大会が中止になり、関東 に住む子供や孫にも会えず残念な年でした。 一日も早くコロナの収束を願っています。

横手·湯沢·雄勝地区

高岡和賀子

毎日のようにコロナ関係ニュースが流れ、どうなること かと心痛みます。今年も1人ぐらしの70才以上の方達の 家庭訪問も終え、ホッとしているところですが、雪も多く、 春をむかえるまでの生活が心配です。事故のないよう係と 連絡をとりながらすごしていただきたく観察したいと思っ ております。

どうなることやら?

古き良き時代の職場は、歓迎会、運動会、旅行、忘年会、 送別会など年間行事として当たり前のようにありました。

最近は縮小され、さらにコロナ禍で薄れつつあります。 人間関係を築くための大切な行事だったとなつかしむ古い 人間です。

秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会組織・実施事業等一覧(令和2年度)



白主事業

(主に会費で実施)

- ●役員会(年10回)
- 幹事会(年2回)
- ●業務·会計監査(年1回)
- ●会員研修(中止)
- ゆずり葉だより発行 (年3回)
- ●いきいき百歳体操普及
- ●表彰推薦

(知事:公衆衛生協会長:大臣)

●地区支部活動

(各支部で主催)

協働連携事業

(共催事業等)

- ●会報発行(年1回)
- ●保健師団体連携関連 事業
- その他(看護協会からの 依頼・県からの依頼等)

受託事業

- 被災者支援事業(県委託)
- ●後期高齢者健康づくり 訪問事業(広域連合委託)

高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施事業 (秋田市・五城目町)

フレイル健診

『(株)アルファシステム』

派遣事業

(国保連合会からの役員派遣)

- ●全国研修会
- ●ブロック別会議
 - ※上記2年度は中止

《役員》

会 長(佐藤 潤子) 副会長(太田 敦子) 書 記(本間美佐子) 会 計(庄司 光子) 監 事(岸 マサ、清水 昱子) 顧 問(池田 信子)

会員数(令和3年1月末現在)

廿	b	区名	鹿角	・大館	北	秋 E	B	能代・山本	秋田·男鹿·南秋		由利本荘・にかほ		大仙·仙北·美郷 横手·湯沢·雄勝		計	
	人	数 4			8		7	2	29		8	11	6		83	
	地区幹事 上野 静子		静子	松橋	動セツ子	7	松田かよ子	大島	良子	河西	淑子	高橋久美子	渡辺	健子		



令和2年度は新型コロナウイルスに始まり、社会に様々な影響を与えながらコロナ禍の収束がつかないまま年度末を迎えました。

会報編集委員の写真も下記のと おり、マスク姿のまま撮影したこ

とをお詫びいたします。

令和3年度は早く皆様が安心して集まれる社会になりますように祈りながら、また、新入会員が増えることを期待して会員同士の和を大切にし、魅力ある会にして行きたいと思っています。

この場をお借りして、ご支援を頂いている国民健康保険 団体連合会に感謝を申し上げます。



秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会会報編集委員一同(事務局並びに役員)

祝令和2年度表彰受賞者

〔叙勲(瑞宝単光章)〕

令和2年5月受章

渡 辺 健 子

(厚生労働大臣表彰)

令和3年3月受賞

椎名テル子

岩谷サッ

〔日本公衆衛生協会長表彰〕

令和3年2月受賞

酒 井 陽 子

高 橋 悦 子

佐藤道子

〔秋田県知事表彰〕

令和2年11月受賞

春 日 静 子

河 西 淑 子

宝 池 律 子

9名の会員が栄えある受賞です。 心よりお祝い申し上げます。